

知床半島ヒグマ管理計画の改訂について

1. 背景

知床半島ヒグマ管理計画は2017（平成29）年4月に策定された。本計画の計画期間は2017（平成29）年4月1日から2022（令和4）年3月31日までの5年間であり、「本計画の終了に際しては計画の見直しを行う」としていることから、本計画期間の最終年度である2021（令和3）年度に必要な見直しを行う必要がある。

2. 見直しの手順

本計画の見直しにあたっては、主に知床ヒグマ対策連絡会議において、計画期間中のヒグマ対策の実施状況とモニタリング結果を整理し、知床世界自然遺産地域科学委員会エゾシカ・ヒグマワーキンググループ（以下「シカヒグマWG」とする）の助言を得ながら、課題の抽出及び対応状況の評価を行い、地域からの意見も踏まえて必要な見直しを行う。

併せて、北海道が策定する「北海道ヒグマ管理計画」との整合をとる。

3. 見直しスケジュール

知床半島ヒグマ管理計画の見直し作業は2021（令和3）年度内に完了させ、2022（令和4）年度より運用する。1年間で見直し作業を行うため、2021年度はシカヒグマWGを計3回（予定）開催して作業を進める。

<スケジュール>

2020（令和2）年度

- ・第2回シカヒグマWG（12月）

知床半島ヒグマ管理計画の見直し検討スケジュール及び改訂案の方向性について確認する。

2021（令和3）年度

- ・第1回シカヒグマWG（6月頃）

知床ヒグマ対策連絡会議でとりまとめた現計画（4年間）の総括・課題等について評価及び助言を行う。また、計画の改訂素案（骨子）について議論し、助言を行う。

- ・第2回シカヒグマWG（9～10月頃）

第1回WGでの議論を踏まえ、知床ヒグマ対策連絡会議が作成した計画の改訂案を提示する。改訂案について議論し、助言を行う。

- ・住民説明会（12月頃）

検討結果を踏まえ、住民への説明（前回は斜里町・羅臼町・標津町で開催）を行い、必要に応じて改訂案への意見の反映を行う。

- ・第3回シカヒグマWG（1～2月頃）

令和3年度の対策状況、住民説明会結果、住民アンケート結果等も踏まえた、第2回WGで積み残しとなった課題を中心に細部を確認したうえで、WGとして必要な助言を行う。

会議名・事務局	役割	2020(令和2)年度				2021(令和3)年度												2022(令和4)年度											
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月												
知床シカヒグマWG 【事務局】 環境省、林野庁、北海道	知床半島ヒグマ管理計画の 改訂案に係る助言			R2第2回 ・科学委員会 ・地域連絡会議 に報告															R3第1回 ・科学委員会 ・地域連絡会議 に報告								R3第2回 ・科学委員会 ・地域連絡会議 に報告	次年度 管理計画 の運用開始 2022 (令和4)年度	
		R2 第2回WG 検討スケ ジュール及 び方向性の 確認				R3 第1回WG (4年間の総括・ 改訂素案の揭示) ・現計画の評価及 び助言 ・改訂素案(骨子) について議論及び 助言									R3 第2回WG (改訂案の提示) ・改訂案について 議論及び助言				R3 第3回WG (5年間の総括・ 改訂案の了承)										
知床ヒグマ対策連絡会 議 【事務局】 R2 標津町 R3 羅臼町	知床半島ヒグマ管理計画の 改訂に係る検討			R2 第2回会議 ・現計画の総括・ 課題の抽出 ・次期計画に向け た課題・論点の抽 出 ・次期計画に向け た方向性						R3 第1回会議 改訂案の作成					R3 第2回会議 改訂案の 修正・充実			住民説明会 (各町開催)	補正		R3 第3回会議 アクションプラ ンの策定								
北海道ヒグマ保護管理 検討会 【事務局】 北海道	北海道ヒグマ管理計画 (R4~R9年度)			第2回 検討会						第1回 検討会					第2回 検討会														

注:「→」は検討の流れを示す。